



養老鉄道利用促進事業

令和8年度当初予算額 11,505千円

担当課：政策広報課



時代に合った地域づくりの推進/公共交通ネットワークの整備

事業の主な内容

事業目的・概要

少子高齢化や過疎化に伴い、町民の生活に必要な様々な生活サービス機能が損なわれつつある。中でも公共交通として、養老鉄道の存続は、町にとっても最重要課題の一つである。

本事業により養老鉄道利用者の利便性の向上を図り、ひいては養老鉄道の利用促進、周辺地域の活性化につなげるもの。

成果目標

- 養老鉄道利用者の利便性向上
- 養老鉄道の利用促進
- 揖斐駅周辺の活性化

事業イメージ【実施内容】

養老鉄道の利用促進

- レンタサイクル用自転車購入事業
 - ・電動アシスト付自転車 5台：令和8年10月～
- 養老鉄道揖斐駅周辺施設の運営管理事業
 - ・駅前活性化施設の運営、駅前広場、駐車場、駐輪場、公衆トイレ等の維持管理
- 高校生通学定期券購入補助事業
 - ・購入金額の1/3



事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,505	0	0	176	11,329

寄付可能額 11,329千円以内